

# 今後の取組の方向性



令和4年6月24日



兵庫県

Hyogo Prefecture

# 今後の取組の方向性

## 1. 日常利用の促進(検討例)

- 通勤・出張時の鉄道利用を徹底するよう官公庁・企業への働きかけ
- JR西日本の収益増に効果的な特急利用の拡大
- JR姫新線太市駅※等の好事例の水平展開  
※ 官民連携で駅の一体整備により地域活性化を推進
- 駅へのバスアクセスなど二次交通の強化
- サイクルレーンの運行
- 各種利用促進キャンペーンの展開  
鉄道通勤者ロゴの作成(オリジナルロゴを名刺やメールの署名等に使用)  
高校生の足を守るための運動(ありがとうを伝える運動、ポスター・チラシ)

## 2. 観光需要等の増進(検討例)

- 兵庫デスティネーションキャンペーンや、2025年大阪・関西万博におけるフィールド・パビリオンの取組等との連携
- 都市住民のまちづくり活動への参画による関係人口の増加

## 3. 国等への要望活動(案)

- 路線維持に向けた国の積極的な関与
- JR赤字路線への支援制度の創設 等